

米国バイオ＆テクノロジー株オープンの運用状況

米国バイオ＆テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

2018年7月26日

米国バイオ＆テクノロジー株オープンでは、米国のバイオテクノロジー、情報技術（IT）、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の株式を買い付け、ポートフォリオを構築しています。

本レポートにおいては、最近の市場規模の拡大を受けて企業が新たなビジネスチャンスを探求し始めている世界のeスポーツ市場の動向についてお伝えします。

【世界で存在感を増しつつあるeスポーツ市場】

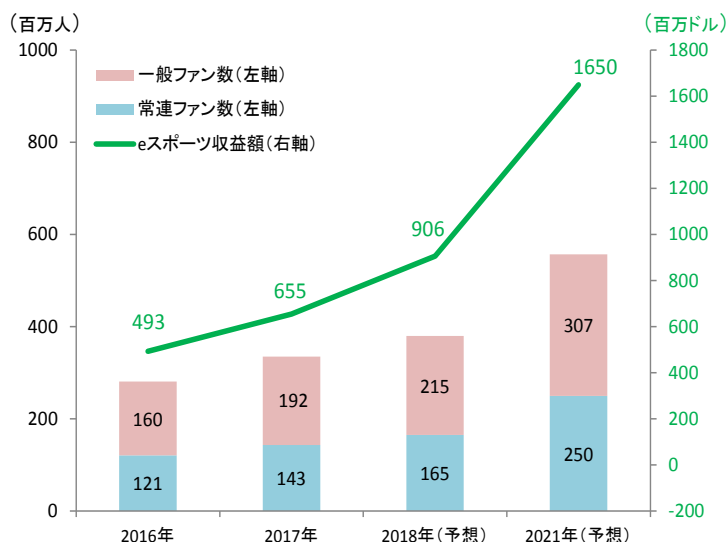
最近、各種メディア報道などで目にする機会が増えた「eスポーツ」とはエレクトロニック・スポーツの略です。格闘ゲームやシューティングゲームなどコンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉えるものであり、世界中で様々な大会が開かれています。

eスポーツ市場に関して調査を行うオランダのNewzoo社によると、常連ファンで形成される競技人口は2017年時点で1.4億人存在し、2021年には2.5億人に増加すると予想されています。

国際オリンピック委員会（IOC）等は7月21日、eスポーツと五輪の将来的な関わりなどを討論するフォーラムを開催しました。IOC会長は将来的な五輪採用に対して柔軟な姿勢を示していることから、eスポーツの五輪種目採用に向けた議論が今後活発になるとともに、eスポーツ市場の拡大に弾みがつくと予想されます。

世界のeスポーツ市場 プレーヤー数と収益の推移

（2016年～2018年予想、2021年予想）



（出所）Newzoo「2018 Global Esports Market Report」より
岡三アセットマネジメント作成

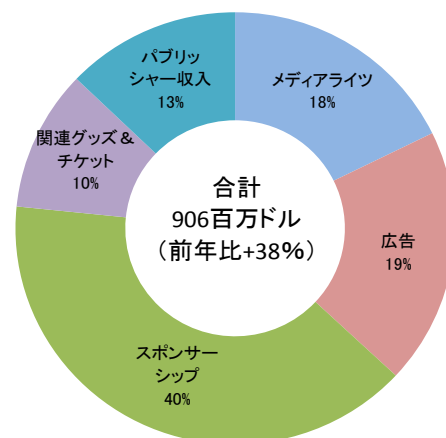
【eスポーツ収益額は2018年に前年比38%増加する見通し】

世界のeスポーツ収益合計906百万ドル（2018年予想）のうち、企業からの投資額（放映権などのメディアライツ、広告、スポンサーシップ）が70%以上を占めており、企業側がeスポーツに対して新たなビジネスチャンスとして強く期待していることがうかがえます。

eスポーツ市場が今後も高成長を維持するうえでは、新しいファンの獲得、スマートフォンアプリのゲームとの連携強化、オリンピック関連機関からの更なる支援などが必要になると思われる、それらの動向が注目されます。

当ファンドでは、各種ゲーム向けにエンターテインメント・ソフトウェアを開発する企業について、eスポーツ市場拡大の恩恵を受けると判断し、現在投資しています。

eスポーツ収益の内訳（2018年予想）



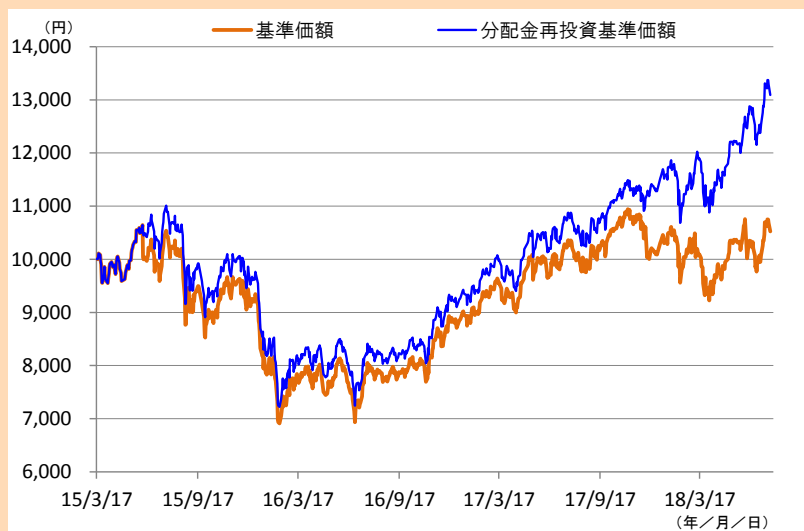
（注）パブリッシャー：販売企業
（出所）Newzoo「2018 Global Esports Market Report」より
岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ＆テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米国バイオ＆テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

運用状況（作成基準日 2018年7月23日）

設定来の基準価額推移
(2015年3月17日～2018年7月23日)

ファンドデータ(7月23日現在)

基準価額(円)	10,523
残存元本(百万口)	2,701
純資産(百万円)	2,842
株式組入比率(%)	91.2
現金比率(%)	8.8
組入銘柄数	44

セクター別組入比率(7月23日現在)

ソフトウェア・サービス	44.8%
医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	15.8%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器	10.8%
ヘルスケア機器・サービス	7.4%
半導体・半導体製造装置	7.3%
小売	5.0%

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。 ※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。
※各比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。 ※分配金再投資基準価額は、2015年3月17日を起点として算出しております。
※分配金実績（1万口当たり、税引前）：2015年6月9日に450円、2017年6月9日に50円、2017年12月11日に650円、
2018年3月9日に550円、2018年6月11日に550円（設定来累計 2,250円）

【当面の株式市場見通しと運用方針】

当面の米国株式市場は、2018年4-6月期の企業業績発表が注目される中、市場予想を上回る内容の発表を行う企業が牽引役となり、堅調な展開になると予想します。その後、業績発表が一巡する8月後半以降は、9月25～26日に開催予定の米連邦公開市場委員会(FOMC)を前に、投資家の様子見姿勢が次第に強まると見込まれることから、もみ合う展開になると予想します。

当ファンドの運用につきましては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。

情報技術セクターに関しては、今後の業績の拡大が予想されるソフトウェア・サービス株を中心とするウェイト付けを維持する一方、業績上方修正の動きが後退しつつある一部の銘柄については利益確定売りを行う方針です。ヘルスケアセクターについては、情報技術セクターに比べて株価バリュエーション面で相対的な割安感があると考えられることから、新薬の開発に進捗が見られる銘柄や、医療機関の業務管理システムなどを手掛ける銘柄を買い増す方針です。

以上

(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ＆テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

米国バイオ & テクノロジー株オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
 - ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。
- ※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
 - 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
 - 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
 - ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
 - 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：ありません。

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中
運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.782%（税抜1.65%）
 - その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.01296%（税抜0.012%）
 - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
高木証券株式会社	近畿財務局長(金商)第20号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
マネックス証券株式会社	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			

<本資料に関するお問合わせ先>

フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)